令和４年度 栄養関係功労者厚生労働大臣表彰を受賞して

社会福祉法人 いわき福音協会　野の花ホーム　　藁谷　明美

この度、厚生労働大臣表彰という身に余る賞をいただき、大変恐縮しますと共に驚いております。

昭和 53 年社会福祉法人いわき福音協会に就職、はまなす荘、野の花ホームと障害者と共に 45 年間歩んでまいりました。

その間、東日本大震災という未曾有の災害に遭遇し、1 か月間食材調達に奔走した事が昨日の事のように脳裏に浮かびます。

私たちは、どんな状況であろうと、利用者様の健康維持、精神的な安定を図り、何より楽しみでもある食事を休む訳にはいきません。

「あたりまえ」の食事をお出し出来たのも、業者様、地域の方々、法人職員の団結があったからこそと、日々の人と人との繋がりの大切さを痛感いたしました。

最後に、退職の節目の年に、このようなご褒美をいただけましたのも、素晴らしい諸先輩、法人栄養士の仲間たち、調理スタッフほか多くの方々の支えがあってこそと、この場を借りて深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

令和４年度 公益社団法人 福島県栄養士会会長表彰を受けて

福島県教育庁健康教育課指導主事　　遠藤 幸子

この度は、福島県栄養士会会長表彰をいただき、ありがとうございます。

栄養士会では長くお世話になり、その間の研修会では栄養やアレルギーに関する最新情報、学校給食や食育に生かすことのできる内容を常に取り上げていただき、その都度参考にすることができました。栄養士会は栄養教諭、学校栄養職員だけでなく、種々の分野の方々と出会える唯一の機会です。それぞれの立場で社会に貢献されている仲間の姿を見ると、身の引き締まる思いがします。

今まで何度か栄養士会の運営に関わらせていただきましたが、担当の方々で真剣に話し合い、研修会が行われていました。諸先輩方の真剣に向き合う姿勢には本当に頭が下がります。

表彰を受けたことで鈴木秀子会長からお声をかけていただいたことはとても嬉しく、頑張ろうと思うことができました。本当にありがとうございました。

令和４年度公益社団法人福島県栄養士会会長表彰受賞にあたって

いわき市保健福祉部健康づくり推進課　　北尾 智恵

この度は、福島県栄養士会会長表彰をいただき誠にありがとうございました。

ペーパー管理栄養士だった私は、いわき市のイベント『わくわくいわき 21』で福島県栄養士会ののぼり旗を見つけ、まずは学び直しを、そして夢に描いていた仕事がしたいと入会しました。まるで昨日の事のようです。あの日から、乳幼児栄養相談、料理教室、クリニックでの栄養指導、いわき短期大学の非常勤講師、特定保健指導など様々な経験をさせていただきました。これまでお力添えいただいた各先輩方をはじめとする会員の皆様、そして私の指導を受けてくださったすべての方に心より感謝申し上げます。

テーラーメイドの栄養指導とグローバルな視点が必要とされる時代となりました。受賞にあたり、時代が求める管理栄養士を目指して研鑽を積みたいと心を新たにしております。今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。